



いわき市立入遠野中学校

葛の葉だより⑦



発行責任者：校長 佐川 綾子 令和4年(2022年)11月22日(火)発行

実りの秋から2022年の締めくくりへ

11月の前半は、春を思わせるような暖かさでしたが、次第に朝夕の寒さが厳しくなってきました。学習旅行、新人戦、体験活動、くずのは祭、HEART Global と、怒濤のように行事が続いた2学期も3分の2が過ぎ去り、早いもので来週から12月に入ります。今週までで2学期の大きな行事は一段落し、今後、2学期終業式までは大きな学校行事は予定されておりません。ここまで、新型コロナウイルス感染防止の対策を取りながらも、予定通りに教育活動を進めることができました。御理解と御協力いただきました保護者の皆様に心より感謝を申し上げます。今後は、淡々とした学校生活の中においても日々の授業の積み重ねを大切にしていかなければならないと考えております。特に3年生にとっては、いよいよ進路に本格的に向き合う時期になりました。12月2日には全校生を対象に実力テストも行われます。充実した学期末を過ごし、達成感をもって2022年を締めくくれるよう、引き続き支援してまいります。

< 11月の出来事より >

HEART Global 秋ツアー in 入遠野 ♪ ♪

くずのは祭の余韻が残る中、HEART Global によるワークショップを行いました。NPO法人じぶん未来クラブによる本プロジェクトは、被災地の未来を担う子どもたちの「心の復興」を目指し、アメリカ合衆国大使館や協賛企業の協力のもと、2012年1月に始まりました。その後継続していわきの地を訪れていましたが、2020年からはコロナの影響で活動中止を余儀なくされ、実に3年ぶりの今年、縁あって入遠野中学校で開催する運びとなりました。



くずのは祭同様、たくさんの保護者・地域の皆様に見守られながら、全校生・教職員・キャストが一体となって1つのショーを創り上げ、その中で「自分」を表現することができた経験というものは、大きな成功体験のひとつとなって、これから貴重な財産になるものと信じております。保護者の皆様におかれましても、平日のお忙しい中、足をお運びいただきありがとうございました。

救急救命講座

遠野分遣所の署員の方にオンラインでご協力いただきました。動画を見ながら、訓練用の人形への胸骨圧迫やAED処置を体験しましたが、圧迫は強く速く絶え間なく行う必要があります、一定のテンポで正しく行うことに苦勞していました。終わった後は息絶え絶えの人も…。



薬物乱用防止教室

いわき地区薬物乱用防止指導員の方に講師としてお越しいただきました。身近な医薬品も服用方法を守らないと効果が得られないこと、危険ドラッグの種類や依存・中毒の恐ろしさ、県内における薬物乱用の状況等について、DVDによる事例紹介を交えながら、分かりやすくお話しいただきました。



小中連携授業研究会

入遠野小学校の先生方やいわき市教育委員会の指導主事が、2学年の保健体育(バスケットボール)の授業を参観しました。動画を自己分析したり、友達にアドバイスをもらったりしながら自分のシュートの課題を明確にし、ボールの持ち方や構え方、各動作のタイミング等を修正して練習やゲームに取り組む姿が見られました。



三者相談 ～今度は1・2年生～

3学年を対象に実施しました三者相談では、御多用の中、保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。今後の進路事務につきましては、三者相談を通して話し合ったことや確認し合ったことを基に、着実に進めてまいります。また来週から、1・2年生の三者相談が始まります。お子さんの学校での学習・生活の様子や家庭での様子について共有し、学校と保護者の方が同じ方向を向くことで、お子さんのより成長につなげていきたいと思っております。実り多い懇談になりますよう、よろしく申し上げます。

「全国学力・学習状況調査」・「ふくしま学力調査」結果より

4月に1・2年生を対象に行われた「ふくしま学力調査」及び3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」について、過日結果が公表されました。つきましては、本校の調査結果を分析し、今後の取り組みについてまとめましたので、お知らせします。

『全国』や『県』の欄にある数値は平均正答率を示しています。また、『本校』の欄では、県平均と比較した本校生徒の状況を端的にお示しました。本結果の分析を今後の授業に生かし、更なる学力向上に努めてまいります。また、調査では、「自分で計画を立てて学習している子どもの方が、テストの正答率が高い」という傾向も見られます。引き続き、単元の見直しを持ち、授業と家庭学習を関連づけて捉えられるよう指導してまいりますので、ご家庭でも声かけをしていただき、家庭学習の習慣作りを通して、学習内容の理解をより深いものにしていければと思います。

なお、調査結果から測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、その分析結果やそれを踏まえた改善方策も示すことにより、家庭・地域と連携した取り組みを進めていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

< 1年生【国語】 >

教科の領域等	県	市	本校
教科全体	58.3	59.4	上回る
言葉の特徴や使い方	61.5	62.2	上回る
情報の扱い方、我が国の言語文化	58.0	59.2	下回る
話すこと・聞くこと、書くこと	54.7	55.0	かなり上回る
読むこと	55.5	57.7	上回る

< 2年生【国語】 >

教科の領域等	県	市	本校
教科全体	55.6	55.1	上回る
言葉の特徴や使い方	52.9	52.5	上回る
情報の扱い方、我が国の言語文化	59.8	59.1	かなり上回る
話すこと・聞くこと、書くこと	54.9	54.7	かなり上回る
読むこと	57.2	56.9	下回る

< 3年生【国語】 >

教科の領域等	全国	県	本校
教科全体	69.0	68.0	下回る
言葉の特徴や使い方	72.2	71.2	下回る
情報の扱い方	46.5	49.2	下回る
我が国の言語文化	70.2	69.7	下回る
話すこと・聞くこと	63.9	62.2	上回る
書くこと	46.5	49.2	下回る
読むこと	67.9	66.3	上回る

< 今後の取り組み >

☆ 日常生活や社会の事象と、学習課題の関わりを意識させるとともに、生徒の活用力の状況を把握し、既有的知識を活用し自力解決できるよう授業を展開していきます。

☆ 授業の中で、根拠を明確にして自分の意見をまとめたり、伝えあったりする機会をさらに設けます。

☆ デジタルとリアルの双方の良さを生かした「学び」の構築など、授業研究を一層推進します。

< 1年生【数学】 >

教科の領域等	県	市	本校
教科全体	58.3	59.4	かなり上回る
数と計算	62.0	62.9	かなり上回る
図形	52.9	55.3	かなり上回る
変化と関係	56.5	57.0	かなり上回る
データの活用	60.6	61.1	上回る

< 2年生【数学】 >

教科の領域等	県	市	本校
教科全体	49.3	48.6	かなり上回る
数と式	50.5	50.2	かなり上回る
図形	45.1	44.9	上回る
関数	53.3	52.5	かなり上回る
データの活用	47.7	45.9	かなり上回る

< 3年生【数学】 >

教科の領域等	全国	県	本校
教科全体	51.4	47.0	やや下回る
数と式	57.4	53.1	下回る
図形	43.6	39.7	下回る
関数	43.6	38.9	上回る
データの活用	57.1	53.7	かなり上回る

< 3年生【理科】 >

教科の領域等	全国	県	本校
教科全体	49.3	48.0	下回る
エネルギー	41.9	40.8	下回る
粒子	50.9	50.9	上回る
生命	57.9	56.7	下回る
地球	44.3	42.8	下回る

